男子 小松大谷 女子 金商 V

春高バレー県代表決定戦

全日本バレーボール高校選手権大会（春高バレー）県代表決定戦の決勝が24日、金沢市のいしかわ総合スポーツセンターであった。男子は小松大谷が3―0で県工を下し、5年連続6回目の優勝を果たした。

▽男子決勝
小松大谷3（25―25―18―25）0県工
▽女子決勝
金沢商3（15―16―25―25―13―25）2日本航空石川

女子は金沢商が3―2で日本航空石川に勝ち、3年ぶり50回目の頂点に立った。

両校は来年1月4日から東京体育館（東京）で開幕する本大会に出場する。（田上亜侑奈）



長身武器にけん引

小松大谷の沢野

身長199㌢の長身を生かしたプレーが光った。沢野陽（はる）選手（2年）は安定したブロックに加え、高い打点からボールをたたき込むなど躍動し、チームに流れを引き寄せた。

きてうれしい」と喜んだ。

高校から本格的に競技を始めた。めきめきと実力を伸ばし、7月にはエース奥田優人選手（同）とともにU18アジア選手権の日本代表に選出。海外選手と戦い「より高い打点やパワーを体感し、自分はまだまだと刺激を受けた」。相手のブロック位置を意識しながらスパイクの通過点を調整するよう練習を重ねた。

最終の第3セットでは、得点を許しても声かけは絶やさず、仲間の好プレーには全身で喜びを表現。優勝を決めた後はほっとした表情を見せた。「全国には自分より高さのある選手もいる。速攻やブロックで持ち味を生かし、チームに貢献したい」。成長への貪欲さをのぞかせた。



上 小松大谷―県工　第1セット、スパイクを放つ小松大谷の沢野陽選手　下 男子決勝で全国大会出場を決め、喜ぶ小松大谷の選手たち＝いずれも金沢市のいしかわ総合スポーツセンターで

レシーブ力磨き成長

小松大谷の主将 山本

3年連続の相手に第5セットでボールでスパイクと、会場な歓声が湧メンバーは161・そろう私立め、夏には攻撃へうう、レシー小坂慎吾監が表れたと躍に加え、ってくれた8月に界選手権日

高校生対象 文学コンテスト

「超然文学賞」たたえる

大金

全国の高校生を対象にした金沢大の文学作品コンテスト「超然文学賞」の表彰式が24日、金沢市内のホテルで開かれた。最優秀賞に輝いた小説部門の須藤大賀（たいが）さん（埼玉県川越初雁3）と短歌部門の関谷諒太さん（名古屋3）をはじめ、6人が表彰状やトロフィーを受け取った。

須藤さんの「ふたつの水位」は双子の兄を7年前に失った少年の葛藤を描いた。「日本語の間を意識して書いた。将来は文学を広めたり、残したりすることに関われたら」と話した。

関谷さんの「っていうのに」は〈炭酸が抜けずにいれば魂がなんなのかわかるっていうのに〉など15首の連作。「もっといい短歌をつくれるよう、時間をかけて向き合っていきたい」と意気込んだ。

超然文学賞は文学的な才能を持つ人材の入学を促そうと毎年開催。今年は9回目で小説部門に27人、短歌部門に過去最多の38人の応募があった。受賞者は金沢大の特別入試の出願資格が与えられる。（谷口大河）

◇他の受賞の皆さん【小説部門】▽優秀賞　井潟春南（金沢二水3）普神唯表（第一学院養父校金沢キャンパス3）▽佳作　宮嵜洸羽（聖光学院3）齊田晶（金沢大付属3）塚本賢太郎（愛知県春日井南2）【短歌部門】▽優秀賞　森田知音（金沢錦丘1）東野礼豊（名古屋3）▽佳作　石原莞奈（宮城県気仙沼2）峰凛々花（成蹊2）柳原萌々子（神奈川県光陵3）



小説部門最優秀賞の須藤大賀さん（前列左から3人目）ら＝金沢市内で

泉丘が総合優勝、全国へ

いしかわ高校科学グランプリ

「いしかわ高校科学グランプリ」が、白山市の美川スポーツセンターであり、金沢泉丘高校（金沢市）のチーム「@we_luv_Mt.KosEi」が総合優勝した。

高校生に競い合う場を提供して科学教育のレベルアップにつなげようと、県教委が毎年開催。17日にあり、物理、化学、生物、地学、数学、情報の6分野にわたる知識を問う筆記競技と、ものづくりなどによる課題解決能力を競う技でしのぎ、総合優勝来年3月19開かれる国大会」に出場する。



総合優勝した金沢泉丘高のチーム＝白山市の美川スポーツセンターで

西嶋さ 新たな

金沢市西念の であり、新 された。

保護司は を受けた ず2、3回、 熱行猶予者 仮釈放者に 乗りながら し、社会復

14日の午 深金沢保護 さつに続き 護司会連合

石川

報道部　076(233)4613
代表(261)3111
FAX(265)7490
小松支局　0761(22)0343
FAX(22)0200
白山支局　076(275)0626
FAX(274)9105
七尾支局　0767(53)0498
FAX(53)6887
加賀通信局　0761(72)0433
FAX(72)0558
輪島通信局　0768(22)0306
FAX(23)8025
羽咋通信局　0767(22)0463
FAX(22)8022
津幡通信部　076(289)2331
FAX(288)8210
能美通信部　0761(57)1330
FAX(57)1319
穴水通信部　0768(52)0429
FAX(52)8026
能登通信部　0768(62)0120
FAX(62)8011
珠洲通信部　0768(84)5247
FAX(84)5248

メール　hokuchu@chunichi.co.jp
各種申し込み・問い合わせ（いずれも休祝日のぞく）
購読・掲載写真（販売部）[10:00~18:00]（0120）461051
広告（広告部）[9:30~17:30] 076(233)4640
催し（事業部）[9:30~17:30] 076(233)4642
出版物（中日サービス）[9:30~17:30] 076(221)9121
折込広告（折込センター）[9:00~17:00] 076(291)7301